



子どもたちが 「どのように**お金**を使っているか」 知っていますか？



昨今、ゲーム内での課金やライブ配信者への投げ銭(※)など、オンライン上でお金を使うことが“普通”になってきています。実は大人だけでなく、子どももそういったことにお金を使うことが増えてきています。おもちゃやゲームソフトなどと異なり「子どもが何にお金を使っているのか」保護者にはわかりづらい時代になっています。今や「お金がもっと欲しい」となった場合、SNS上を検索し、簡単にアルバイト募集を見つけることができます。お金を稼ぐ手段は増え、より身近になってきています。もしかしたら、子どもたちは保護者の知らないところでお金を稼ぎ、大金を使っているかもしれません。

(※)投げ銭：インターネット上で、ライブ配信などの発信者に金銭やギフトなどを提供する行為やそのサービス

● 金銭トラブル事例

保護者が子どもの金銭事情を把握していないことによって、保護者の知らないうちに、子どもたちが金銭トラブルに巻き込まれていることがあります。

課金によって高額な請求書が届く

課金など、インターネット上で何かを買う場合、電子マネーを使います。電子マネーでは「お金を使った」という実感があまりないため、気づいたときには請求が何十万円と高額になってしまうことがあります。



お金のために犯罪に巻き込まれる

お金を稼ぐために、SNSで誘いを受けて闇バイトに手を出したり、SNS上でパパ活・ママ活(※)の相手を探し、実際に会ってトラブルにあう子どもがいます。



(※)パパ活・ママ活：若い女性や男性が金銭的援助を受けるために年上の交際相手を募集し、食事などを共にする行為のこと。

● 金銭トラブルを防ぐために

子どもが「どのようなことにお金を使っているのか」「そのお金はどのように用意しているか」を、保護者が把握することが大切です。

子どもが最近ハマっているものや最近の買い物について知ることが、金銭トラブルを防ぐことに繋がります。普段から子どもと会話し、理解するようにしましょう。



● もしも金銭トラブルが起きてしまったら？

消費者ホットライン#188へ電話

地方公共団体が設置している相談窓口（身近な消費生活相談窓口）に案内してくれますので、トラブルについて相談しましょう。

子どもとの丁寧なコミュニケーションが 金銭トラブルを回避する近道です！



学校ネットパトロール



～インターネットを安全に楽しむために～



悪口はダメ！

人を傷つける言葉は現実でもインターネット上でも使わないようにしましょう！



個人情報^{こじんじょうほう}を教えない！

名前や住所、学校の名前など、あなたの個人情報^{こじんじょうほう}を悪いことに使おうとしている人がインターネット上にはたくさんいます！



困^{そうだん}ったらすぐ相談！

何か困^{ほごしゃ}ったことがあったら、すぐに保護者や学校の先生など周りの大人に相談^{そうだん}しよう！



さまざまなトラブルからみなさんを守るために、インターネット上をパトロールしています！

保護者の皆様へ

スマホには、子どもたちにとって興味関心を引くような情報や楽しいアプリがあります。一方で、子どもたちをだまそうとする情報や、金銭・裸の画像を要求してくるような危険にさらされてしまうことがあります。それら悪意のあるものから子どもたちを守るために、必ずルールを設定し、フィルタリング機能※1を設定しましょう。

また、子どもたちのスマホの使い方を定期的に確認したり、話を聞いたりするだけでも、ネット起因の事件から守ることができます。

※1 フィルタリング機能：インターネット上のWEBページなどを一定の基準で判別し、悪質なサイトなどを閲覧できないようにすること